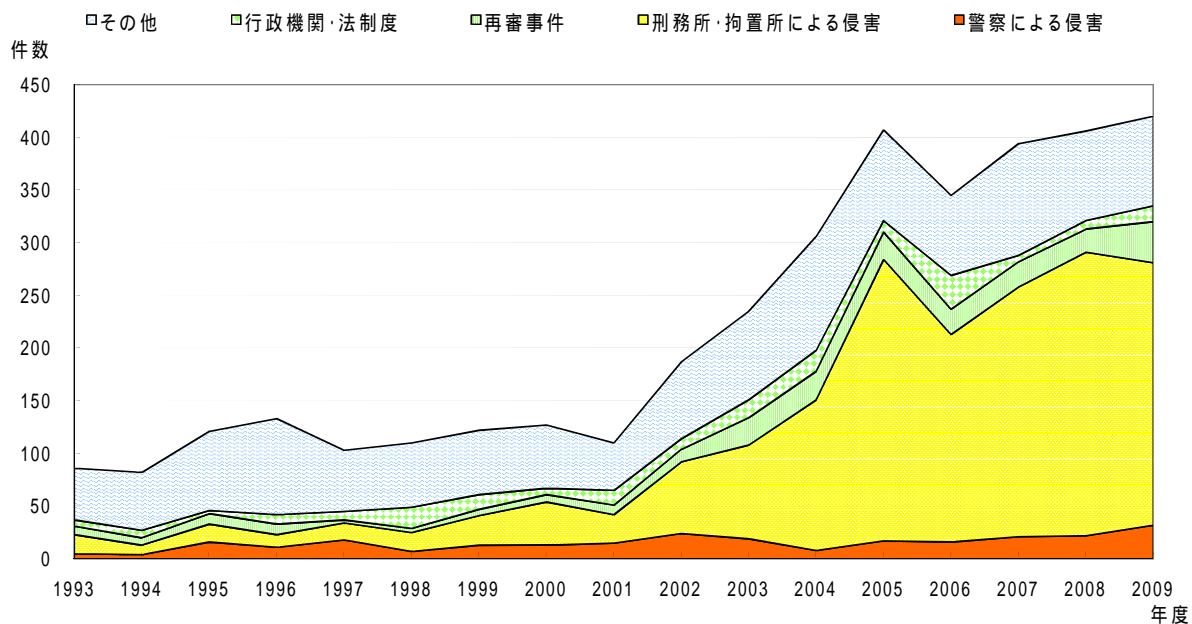


2 人権救済申立事件の分類別件数

下記のグラフ及び表は、1993年度から2009年度までの間に日弁連に申し立てられた人権救済申立事件を申立ての趣旨によって分類したものである。2002年度以降、申立件数が急激に増加し、とりわけ拘禁施設における処遇に関する申立件数が増加していることが分かる。



分類 \ 年度	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009
警察による侵害	5	4	16	11	18	7	13	13	15	24	19	8	17	16	21	22	32
刑務所・拘置所による侵害	18	9	17	12	16	18	28	41	27	68	89	143	267	197	237	269	249
再審事件	8	7	10	10	3	4	6	7	9	12	26	27	26	24	24	22	39
行政機関・法制度	6	7	3	9	8	20	14	6	14	10	17	20	11	32	6	8	15
その他	49	55	75	91	58	61	61	60	45	73	84	108	86	76	106	85	85
合計	86	82	121	133	103	110	122	127	110	187	235	306	407	345	394	406	420

【注】「その他」には「医療機関による侵害」「報道機関による侵害」「教育機関による侵害」「企業による侵害」「裁判所による侵害」「その他公務員による侵害」などが含まれる。